

資料1

『美作酵素』と『海っこ』の組合せ使用試験

減農薬・減農薬にこだわった安心・安全なトマト作り

例) トマト(※使用時期は中国地方の例)

商品名: 美作酵素

細菌叢の改善により疫病対策にもなります。

発芽率が向上し、発根が促進され、よく成長します。

商品名: 海っこ

『海水農法』『海藻農法』『アルコール農法』の組合せによりミネラルを供給し、殺虫、殺菌効果も期待できます。

甘さ、風味 品種の特徴がよく出たミネラルたっぷりの美味しい野菜を作れます。

色付きが良くなります。

	希釈	使用方法
は種(3月中旬)		は種(3月中旬)
	「美作酵素」500倍	20～30分間浸漬し、陰干し後、播種します。
ポット苗(4月中旬)		ポット苗(4月中旬)
	「海っこ」500倍	葉面散布します。 農薬と併用出来ます。
	「美作酵素」500倍	数日後、葉面散布します。 海っこ、農薬との併用は避けて下さい。
	「美作酵素」500倍	定植の前(5月中旬) ポットの1/2程度が隠れる希釈液に 20～30分間浸漬した後に定植します。
定植の後1回目(6月上旬)		定植の後1回目(6月上旬)
	「海っこ」500倍	葉面散布します。 農薬と併用出来ます。
	「美作酵素」500倍	数日後、葉面散布します。 海っこ、農薬との併用は避けて下さい。
開花・巻はじめ2回目(6月中旬)		開花・巻はじめ2回目(6月中旬)
	「海っこ」500倍	葉面散布します。 農薬と併用出来ます。
	「美作酵素」500倍	数日後、葉面散布します。 海っこ、農薬との併用は避けて下さい。
収穫1～2週間前3回目(6月下旬)		収穫1～2週間前3回目(6月下旬)
	「海っこ」500倍	葉面散布します。 農薬と併用出来ます。
	「美作酵素」500倍	数日後、葉面散布します。 海っこ、農薬との併用は避けて下さい。

収穫期間は10日に1回程度「海っこ」を予防的に葉面散布してください。  
「美作酵素」「海っこ」は健康食品素材です、散布後すぐ生食できます。

<使用上の注意事項>

- (1) 薬害が出やすい農薬との混用はさけてください。
- (2) 高温・直射日光を避け、冷暗所に密封して保管してください。
- (3) 「美作酵素」は殺虫剤、殺菌剤との併用を避けてください。